

# ファインガラスカッターⅢ

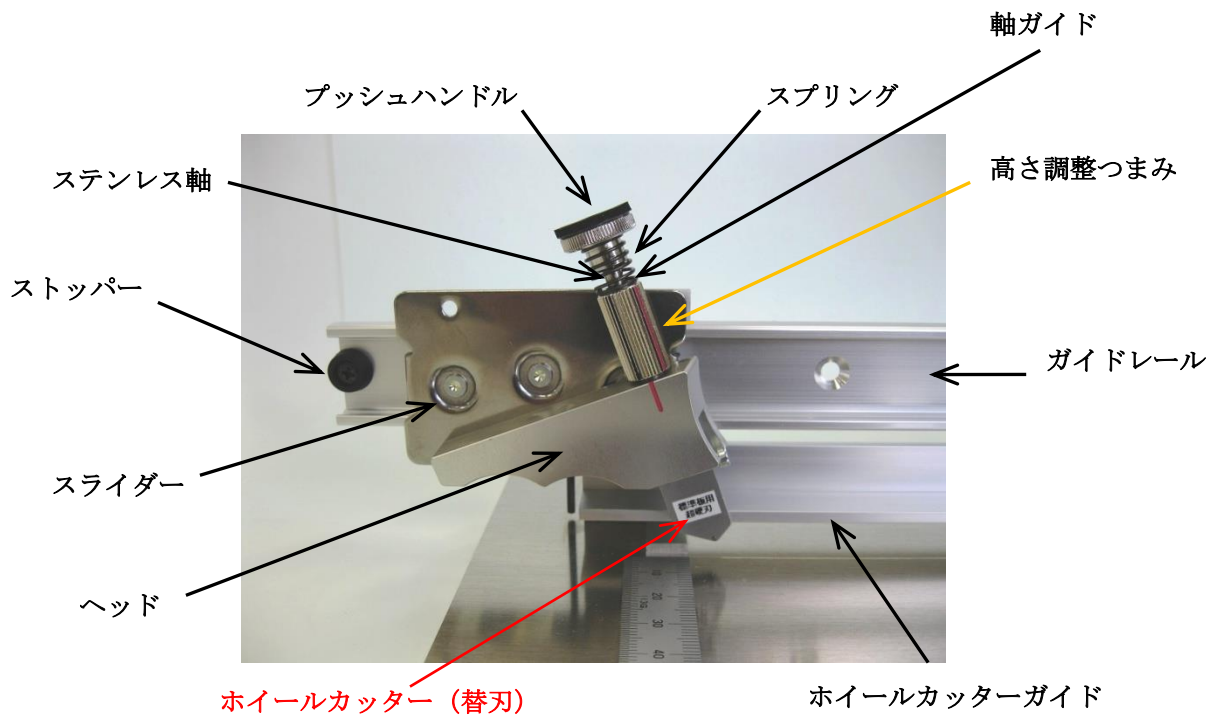
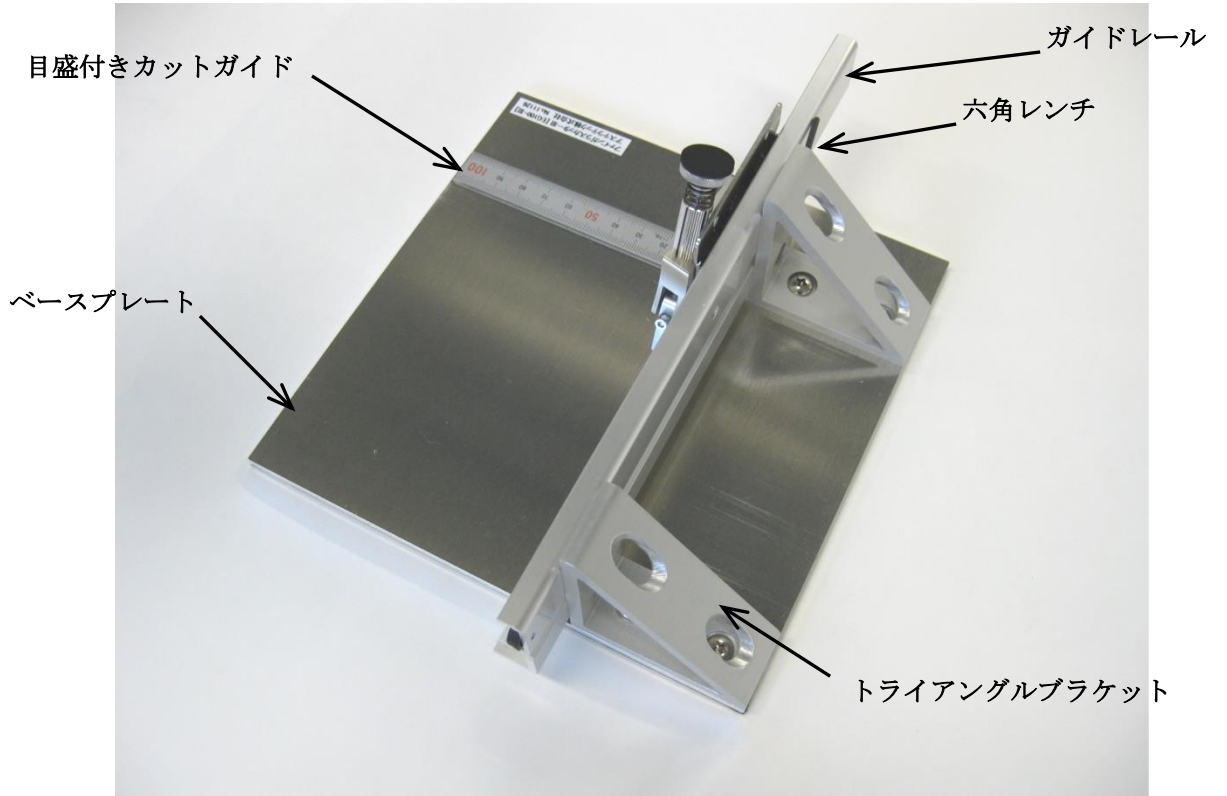
## 刃の交換と調整方法

2015年2月改訂版



アステラテック 株式会社

# ファインガラスカッターⅢの主要各部名称



## 1. 刃の交換

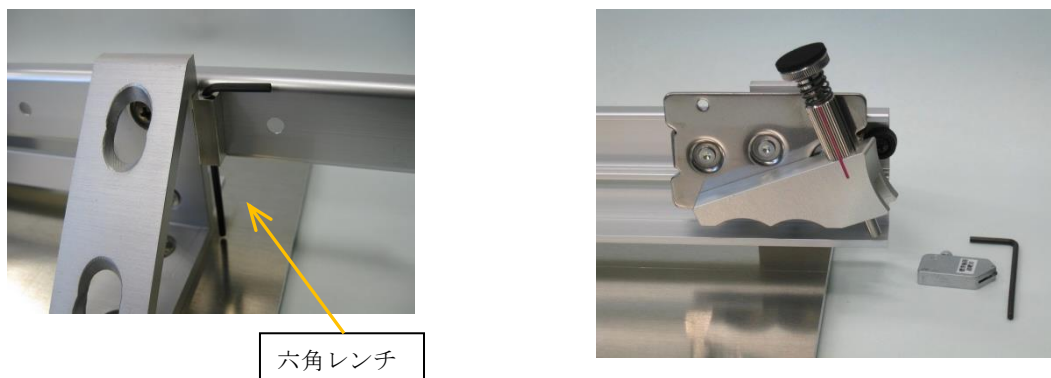
### 手順1：スライダ位置の移動

スライダを一番上まで移動させベースプレートの外に刃を出します。



### 手順2：ホイールカッターの取り外し

付属の六角レンチを使って、ホイールカッターを外します。



### 手順3：刃の交換

新しいホイールカッターを差し込んでホイールカッター固定ネジで適当な位置に仮止めします。

刃は次の5種類あります（2015年1月現在）。

- ①標準板用超硬刃：対応ガラス厚 1.1～3.0mm
- ②薄板用超硬刃：対応ガラス厚 0.5～1.3mm
- ③極薄板用超硬：対応ガラス厚 0.15～0.5mm
- ③薄板用ダイヤモンド刃：対応ガラス厚 0.5～1.3mm
- ④極薄板用ダイヤモンド刃：対応ガラス厚 0.15～0.5mm

（実際には、対応厚み範囲から多少外れてもカット

できます。また、ガラスの種類や基板の違いによっても最適範囲は変わってきます。）

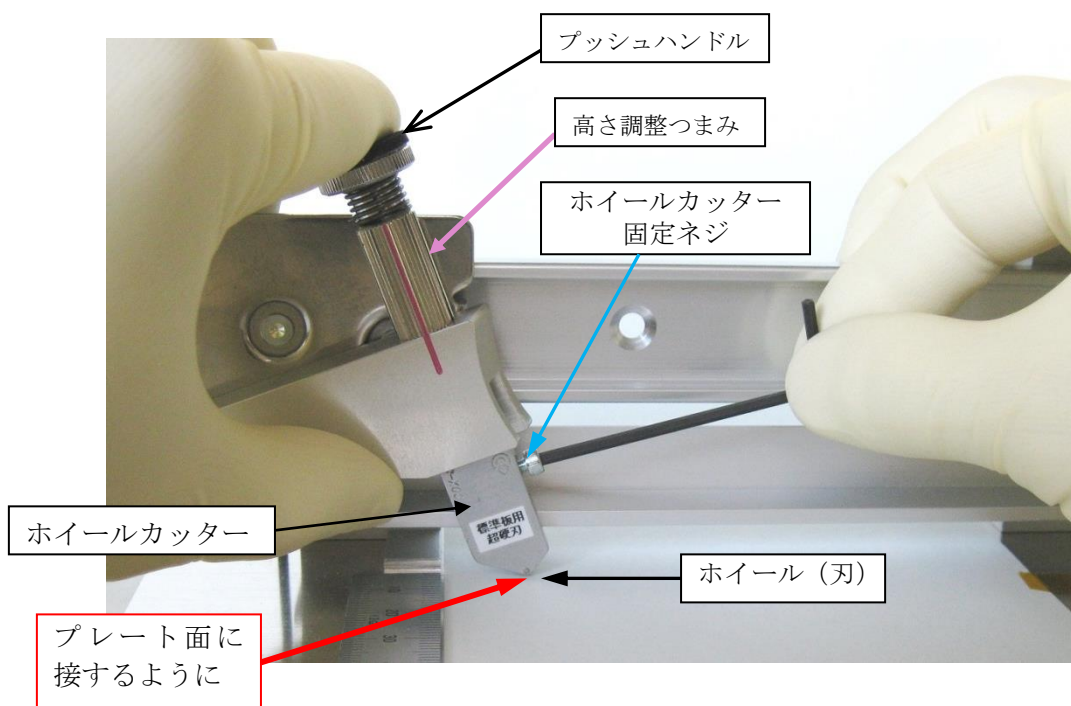
## 2. 刃の高さ調整方法

「標準的なガラスに対して刃の高さ調整方法を説明します。実際のスクライブで切り込み量が足りないとか、多すぎるといった場合には微調整してください。対処方法が分からない場合には弊社までご相談ください。」

### 手順1：ホイールを基準となるプレート面に落とす

ファインガラスカッターⅢのベースプレート表面に刃のゼロ点を合わせる作業です。ガラスの下に無塵紙を敷く場合は無塵紙を敷いた状態で、マグネット式基板ホルダーを使う場合にはマグネット式基板ホルダーを載せた状態でゼロ点を合わせます。（※汚れと傷防止のために、あらかじめ交換可能な無塵紙等の綺麗なシートを敷いておくことを推奨します。常に同じ無塵紙を貼り替えて使えば、カットするサンプルもきれいで、ホイール(刃)とガラスの位置関係もズレません。）

まず、高さ調整つまみを一番下まで回してゼロ点にします。次にホイールカッターの正面にあるホイールカッター固定ネジを緩めてホイール(刃)をプレート表面まで落とします。ホイール(刃)を傷つけないようなるべくそっと下してください。



### 手順2：プッシュハンドルを押しこみホイールカッター固定ネジを締める

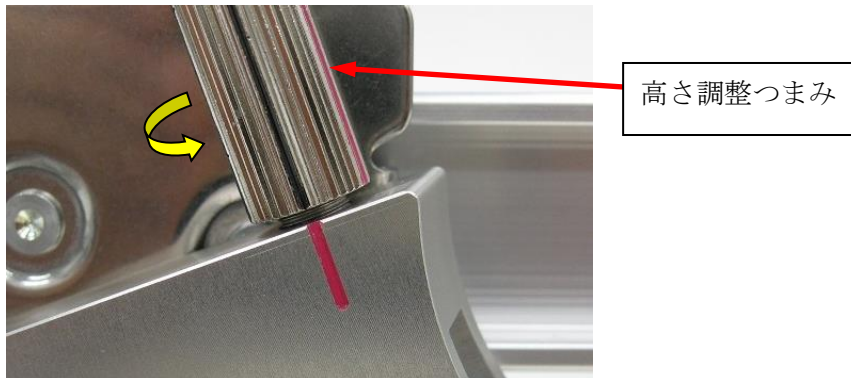
プッシュハンドルを押しこみます。きちんとプッシュハンドルが押し込まれた状態で、ホイールカッター固定ネジを締めこみ、位置を固定します。（このとき刃先は必ずプレートに接触している状態で行います。プレートから浮いていると調整位置がズレてしまいます。こつとしては、ホイールカッター固定ネジを締める際に若干下方に力を入れながら締めこみます。）

**※ヘッド固定ネジはしっかりと締め、緩みの無いことを確認してください。**

締めこみが緩いと刃の位置が動いて切り込みが入らなくなります。

### 手順 3 : ガラスの厚みに合わせて高さ調節つまみを回す

切りたいガラスの厚みに合わせて高さ調節つまみを回します。1 目盛が 0.1mm に相当します。5 目盛で 1 回転となります。1.1mm のガラスを切りたい場合には、2 回転と 1 目盛まわしてください。



(参考: 実際の刃の高さ上昇は設定値 1mm に対して 0.94mm となります。この差分の 0.06mm が切り込み量となります。0.5mm の基板に対しては 0.03mm、2mm の基板に対しては 0.12mm の切り込み量が設定されます。厚い基板ほど深い切り込み量が必要ですがこの量が自動的に調整される設計になっています)

## 3. メンテナンス

### ホイールカッター

使っているとガラスの切削粉等が刃に付着し、切れ味が悪くなることがあります。定期的に有機溶剤をしみ込ませた不織布等で拭き取り掃除をしてください。

### ガイドレール

ガイドレールおよびスライダのローラーにゴミ (ガラス屑など) が付着していると、レールが削れて動きが悪くなったり、プレで精度が落ちたりします。ガイドレールおよびローラーは適宜不織布等で掃除をしてください。

### プッシュハンドル部

長期の使用によりプッシュハンドルのステンレス軸も汚れてきます。刃の調整や交換の際にステンレス軸の掃除と軸ガイド内の掃除をしてください。軸ガイド内は綿棒にアルコールをしみこませて通すと比較的掃除が簡単です。

### ホイールカッターガイド部

ホイールカッターガイドに貼ってある超高分子量ポリエチレンテープは、スクライブ時のホイールカッターの動きを滑らかにし、摩擦によるパーティクルの発生を防ぐためのものです。使用により劣化してきたら貼り替えてください。弊社で消耗品として販売しております。



アステラテック 株式会社

許可なく転載を禁じます

〒214-0034

神奈川県川崎市多摩区三田 2-3227

TEL : 044-299-7512

FAX : 044-299-7514

明治大学地域産学連携研究センター301 号室

E-mail : [contact@astellatech.co.jp](mailto:contact@astellatech.co.jp)

URL : <http://www.astellatech.co.jp>